

集合住宅向け電気自動車用普通充電システム

複数台の電気自動車の充電を分散させ、電気の契約容量を低減することができます

背景・目的

- 集合住宅など複数台の電気自動車を充電する場合、充電装置が一齐に稼働することによる共用部分の契約容量の増加や利用者の料金管理などの問題を解決する必要があります。そこで、電気の契約容量の増加を極力抑えることができる負荷平準化機能や料金管理などの支援機能を搭載する集合住宅向け普通充電システムを開発しました。

特長

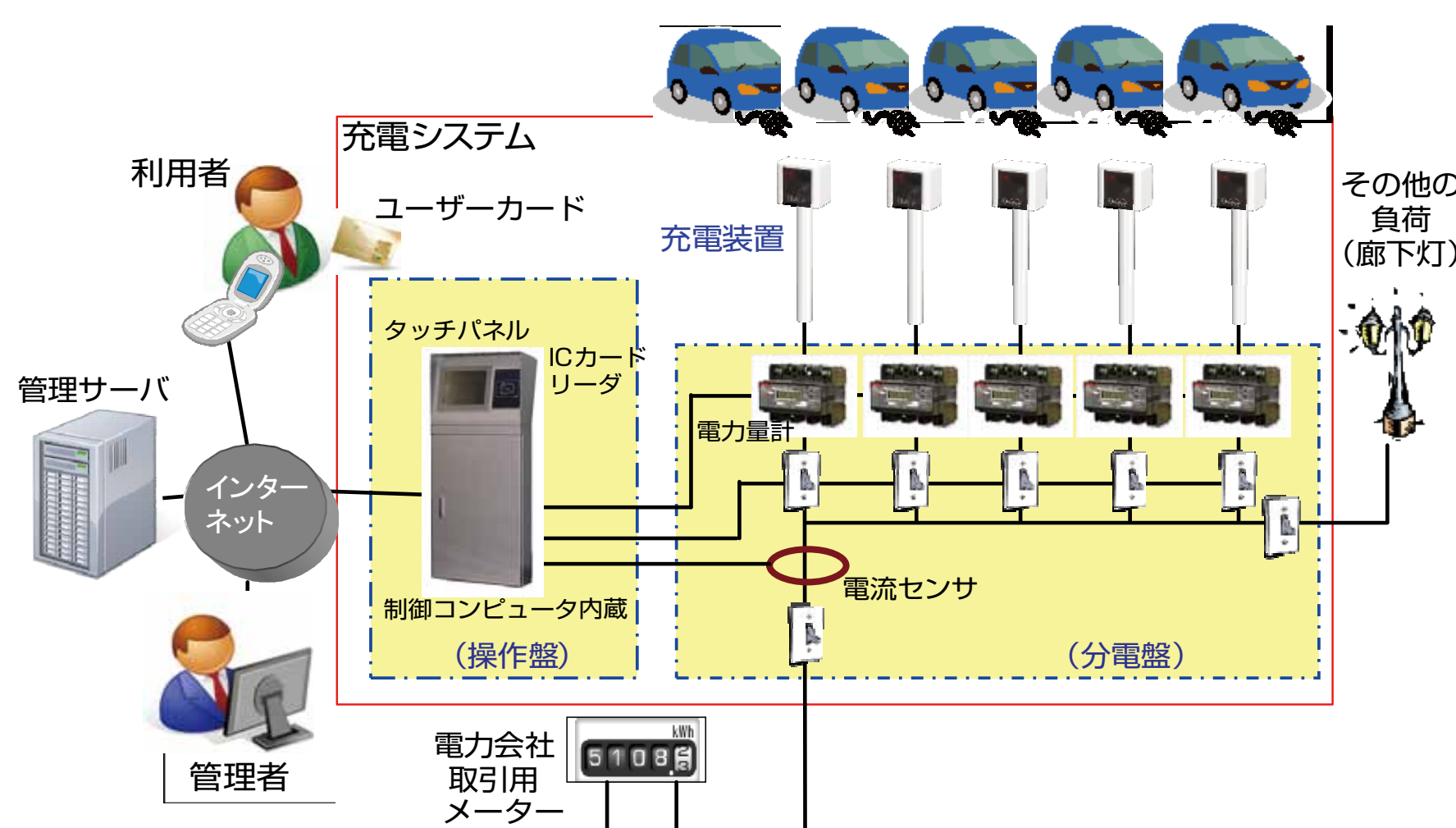
- 共用の電気の契約容量などを超えないように複数台の充電装置を制御 (特許 1 件出願中)
- 集合住宅の管理者が利用者別の電気使用量などを一覧表示で確認
- 安心機能 (個人認証・対話型操作・音声案内など)
- 安全機能 (漏電遮断器内蔵、防雨・防塵 (屋外) 仕様)

用途

- 集合住宅 (分譲・賃貸) の駐車場に設置
- 事業所や工場内の駐車場に設置
- 低圧受電、高圧受電どちらでも設置可能

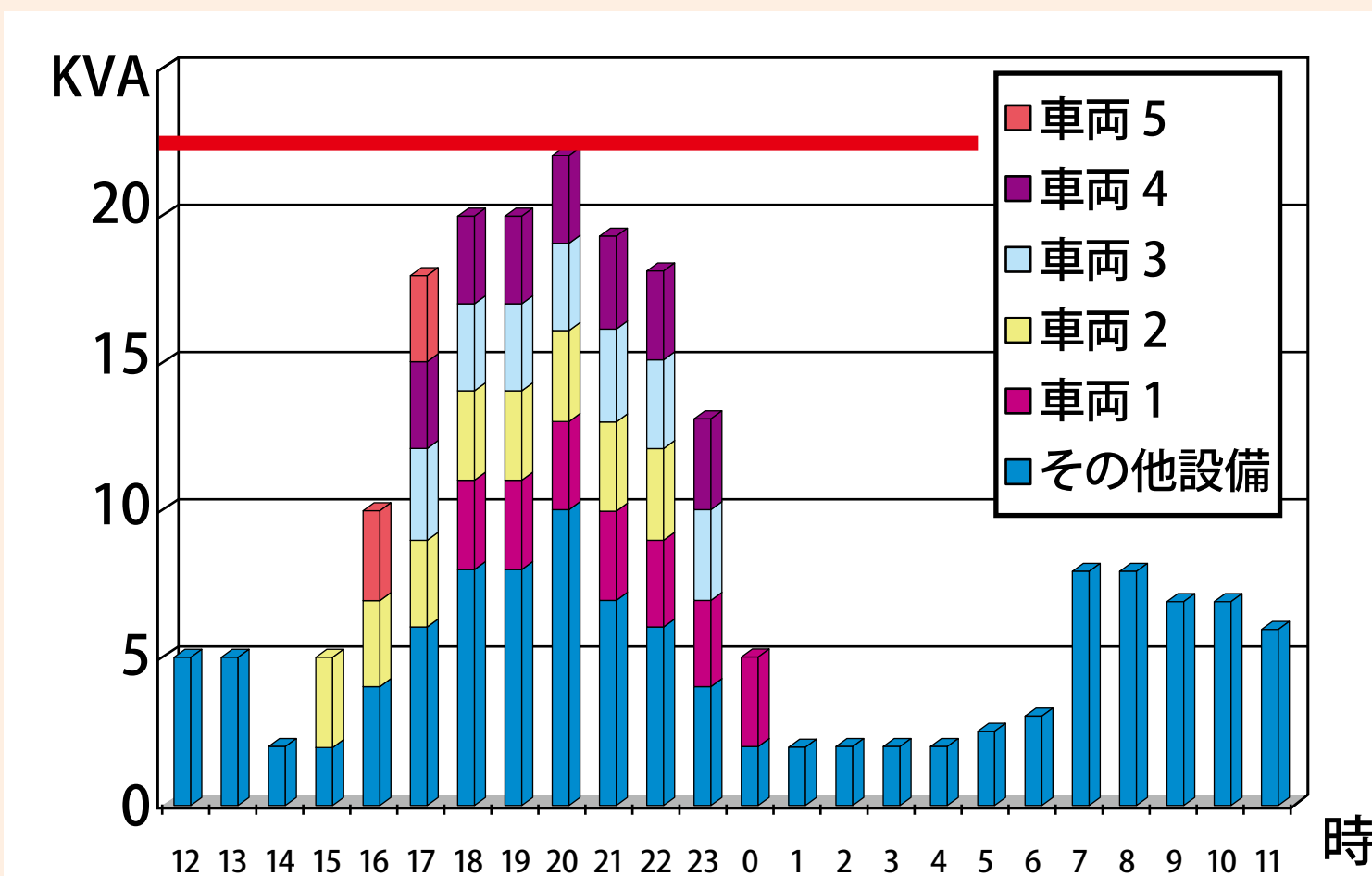


普通充電システムの外観

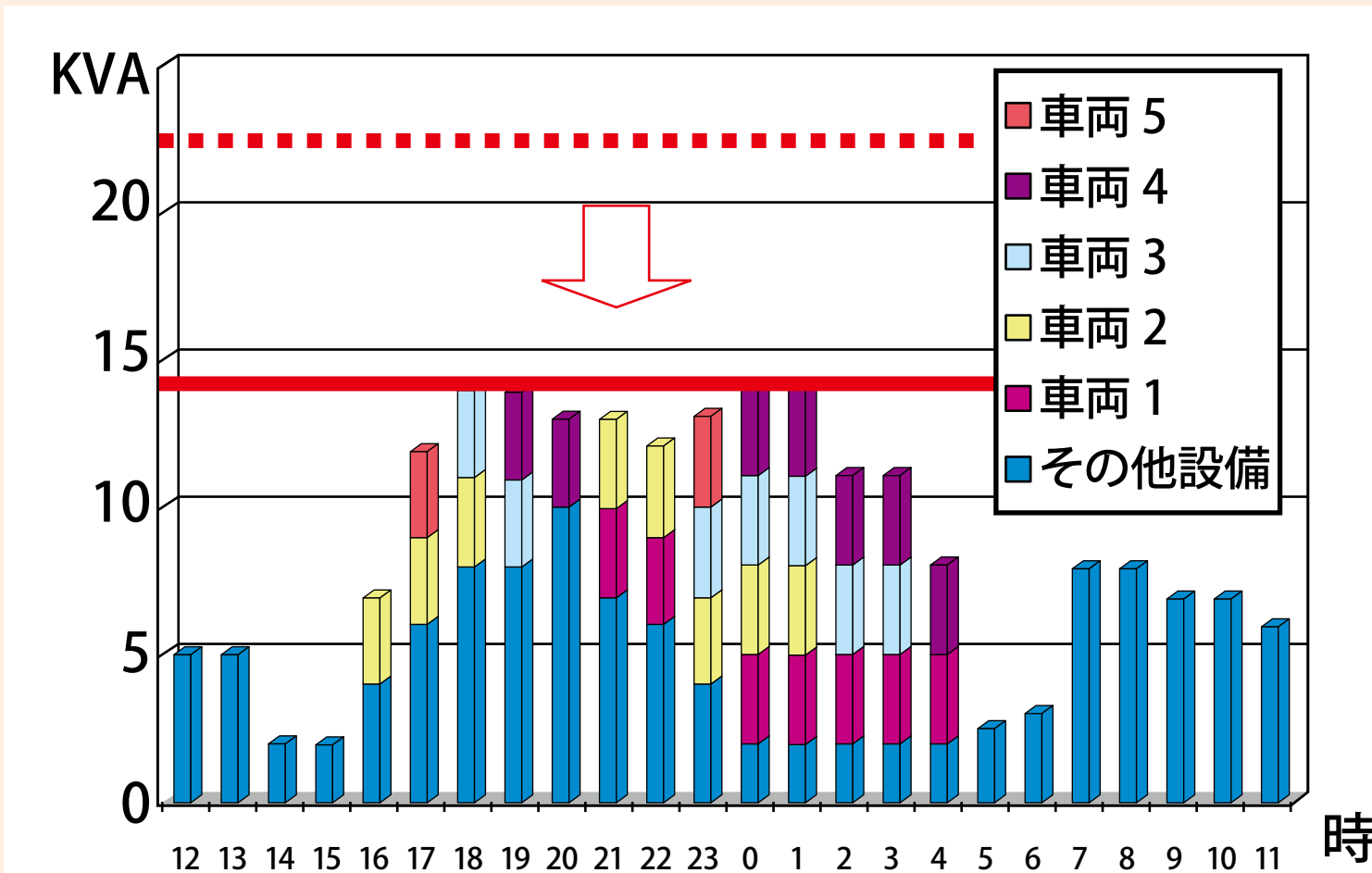


システム構成図

負荷平準化機能なし



負荷平準化機能あり



負荷平準化効果のイメージ
負荷平準化機能なしの場合と比較し、電気の契約容量 (基本料金) を低減できます。